厚木ロータリークラブ週報

JAPAN　第2780地区

Atsugi Rotary Club Weekly

会長　髙橋　浩
副会長　滝澤　勇
幹事　鈴木　茂男
副幹事　前島　憲司
会報・IT　小林　秀男

インスピレーションになろう

2018～2019　国際ロータリー会長　バリー・ラシン

例会場　厚木商工会議所5F　大会議室
例会日　毎週火曜日　12：30～
事務所　厚木市栄町1丁目16番15号　厚木商工会議所内

http://www.atsugi-rotary.jp　メールアドレス info@atsugi-rotary.jp　TEL.046-222-5811　FAX.046-222-5821

第2823回例会（1月22日）☆司会　金井良雄会員

点鐘　…髙橋　浩会長

斉唱　…それでこそロータリー

ゲスト紹介

三井住友信託銀行 厚木支店長
高橋朋浩様

会長報告

◎ガバナー事務所　より
・インターアクト一泊研修会ご参加のお願い
2019年3月23日～24日　三浦ＹＭＣＡ
・次年度クラブ指導者に向けた『公共ｲﾒｰｼﾞ・米山奨学ｾﾐﾅｰ』開催のご案内
2019年3月6日（水）14：30～　藤沢商工会館ミナパーク
・米山奨学金終了学生修了式・歓送会開催のご案内
2019年2月17日（日）15：00～　第一相澤ビル
◎国際ロータリークラブ　より
・ポールハリスフェロー　ピンバッジ
◎公益財団法人ロータリー米山記念奨学会　より
・米山功労クラブ感謝状送付
◎相模原かめりあロータリークラブ　より
・チャーターナイト開催案内
2019年4月14日（日）ホテルセンチュリー相模大野

幹事報告

◎東京羽田ロータリークラブ　第2868回　週報
大川浩様　22年皆出席

委員会報告

◎親睦活動委員会
1/25（金）19：00より、かにしげで戸谷さんの送別会を開催致します。本日中に連絡をお願いします。
◎地区クラブ管理委員会
新入会員の集いをローズホテルで開催致します。ぜひ参加願います。

スマイル

髙橋　浩会長・鈴木茂男幹事

本日のゲスト髙橋様、ようこそいらっしゃいました。クラブフォーラム柳田研修リーダーよろしくお願いいたします。髙野会員、内山会員トツゼン スマイル出席の発表よろしくお願いたします。

髙橋　宏君

先週スマイルしましたが、品物が今週になってしまったので再度スマイルします。おかげさまで無事31回目の結婚記念日を迎えることができました。

今日のお祝い　「おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。」

＊事業所開設
中和信治君（30日）

＊会員誕生日
本多正彦君（30日）
髙橋伸一郎君（31日）
市川信也君（2月1日）

＊夫人誕生日
芳澤　渉君
（寛子夫人29日）

＊結婚記念日
髙橋　浩君（30日）
飛鳥田功君（30日）
建部卓也君（2月2日）

今日の例会（2019年1月29日）

「ＩＴによる働き方改革」
担当：小林秀男君

次回の例会（2019年2月5日）

「外遊報告」
担当：西迫　哲君

常磐重雄君
長女が無事学芸大附属高校に合格しました。ホッとしたので喜びのスマイルです。

中和信治君
誕生日のお祝いをいただきありがとうございます。

黄金井陽介君
誕生日のお祝いありがとうございました。30代最後の年となりました。意外と若めです。本年もどうぞよろしくお願い致します。

滝澤　勇君
入会祝をありがとうございました。

前島憲司君
入会記念日のお祝いありがとうございます。

米山尚登君
所用により早退します。

今日のお花

カーネーション（髙橋　浩会長）
小水仙・紅白梅（壽永純昭君）

例会「クラブフォーラム　クラブ活性化と戦略計画」

担当：クラブ研修リーダー 柳田純昭君

クラブ活性化と戦略計画

-60周年を前に元気なクラブを考える-

2019.01.22
研修リーダー　柳田純昭

クラブ研修リーダーは、
2004年からCLPが始まったが、その推進のため、クラブ内におけるクラブ会員に対する研修の重要性が認識され、2006年11月のRI理事会で、クラブ内でクラブ研修リーダーの設置が推奨されるようになった。

その目的は
クラブレベルのロータリー研修を強化・充実することにある。
研修リーダーは、個々のロータリアンの自主性を高め、活性したロータリアンが多くなり、各クラブが活発なロータリー活動ができて行くためのきっかけ作りをする役目を果たすものとされている。

その具体的な役割は
1）会長年度のクラブ研修を実施し、年次目標の達成を支援します。
2）長期的な視野で、会員の指導力開発を推進します（指導者の育成と継続性の確保）。

＊過去はロタリー情報委員会が、会員への情報提供と新会員のオリエンテーションを監督した。

国際ロータリーの流れ
①組織活性化のための計画
②会員資格の変化

20年間の国際ロータリー活性化のための計画の流れ
1996年　DLP（地区指導力計画）
・ガバナーの負担軽減
・支援を効果的に行うため
2004年　CLP（クラブ指導力計画）
・少人数でどうクラブを運営するか？
・根本的な課題にどう対処するか？
・仕事で忙しいなか、どうロータリーに取り組むか？
・1年ごとに役員が代るなか、どう継続性をもたせるか？
2001年　RI戦略計画検討開始
2010年　RI戦略計画実施
戦略計画は、少なくとも3年に一度ロータリアンなどを対象に、アンケート調査・フォーカスグループ（座談会調査）・委員会等の会合を通じ集められた会員の意見を基に形づくられています。

略戦計画は
①ロータリーがこれからもダイナミックな組織であり続け、世界各地でより良い、地域社会づくりに貢献していくための将来の指針となる。
②ロータリーがこれからも目標に向けて前進し続けていくために、ロータリアンの願いや希望を取り入れながら進化していくもの。
③ロータリアンが、例会や奉仕活動を通じて、また、職業や日常の生活を通じて、何を考えどのように行動すればいいのか、その指針の一つ。

RIの戦略計画の3つの優先項目と目標
①クラブのサポートと強化
・クラブの刷新性と柔軟性を育てる。
・さまざまな奉仕活動に参加するよう奨励する。
・会員の多様性を増進する。
・会員の勧誘と維持を改善する を育成する。
・ダイナミックな新クラブを結成する。
・クラブと地区における長期計画の立案を奨励する。

②人道的奉仕の重点化と増加
・ポリオを撲滅する。
・以下の分野における奉仕の継続性を高める。
新世代奉仕プログラム
財団の6つの重点分野
・他団体との協力やつながりを深める。
・地元と海外の地域社会で多大な成果をもたらすプロジェクトを創造する。
③公共イメージと認知度の向上
・イメージとブランド認知を調和させる。
・行動を主体とした奉仕を推進する。
・中核となる価値観を強調する。
・職業奉仕を強調する。
・クラブにおけるネットワークづくりの機会、ならびにクラブ独自の主な行動について周知を図るようクラブに奨励する。

RIの戦略計画5つの中核的価値観
①奉仕　Service
・ロータリーの奉仕活動とプログラムは、さらなる世界理解と平和をもたらすものであると私たちは信じている。
・奉仕は私たちの使命の主要な要素である。
・私たちは個々のクラブの計画と行動を通じて奉仕する者に無類の喜びを与え、組織全体に奉仕の文化を創造しているのである。
②親睦　Fellowship
・個人による奉仕活動は個々のニーズに焦点を当てるものであるが、協力して行う奉仕活動は人類に奉仕するものであると私たちは信じている。
・力を合わせて行動すれば、その力は無限となり、多くのリソース（資源）をもたらし、私たちの人生を豊かにし、視野を広げるものとなる。
・親睦は、民族や国家といった様々な違いを超越し、寛容の精神へと導くものである。
③多様性　Diversity
・ロータリーは奉仕の理想の下にすべての人々を国際的に結束させると信じている。
・私たちは、会員組織において、また活動や奉仕において、職業 の多様性を信じている。
・事業や専門職務の社会を反映させているクラブが、将来の繁栄の鍵を握るクラブである。
④高潔性　Integrity
・私たちは活動の結果について、また目標達成の過 程においても、私たちのリーダーや同僚会員が説明責任を果たすことを約束し、期待している。
・私たちは仕事においても、人間関係においても、倫理と職業の観点から常に高い基準を固く守っている。
・私たちは公平さと尊敬の念を保ちながら人々と付き合い、また、私たちに託されたリソース（資源）を良心的に管理する。
⑤リーダーシップ　Leadership
・私たちはそれぞれの分野におけるリーダーから成 る世界的な集りである。
・私たちは指導力を伸展させることの重要性、および会員の優れた資質としてのリーダーシップを信じている。
・ロータリアンである私たちは、これらの中核となる価値観を率先して実行していくリーダーである。

クラブの戦略計画　「こういうクラブになりたい！」
1. クラブ戦略計画委員会を立ち上げる。クラブ会長、会長エレクト、会長ノミニーを中心に。
2. クラブ長所短所等特徴を認識する。
3. 委員会で今後3年間に目指すクラブの姿と、クラブのビジョン描く。
4. クラブ協議会で協議し、ビジョンを採択する。
5. 目標に向けて、1年毎のステップ等、進め方を検討する。
6. 毎年、現状を分析し、適切に見直しを行う。

クラブの現状を全員で共有
【内部環境】
強み：目標達成に貢献する組織の要因・特質
弱み：目標達成に障害となる組織の要因・特質
【外部環境】
機会：目標達成に貢献する外部の要因・特質
脅威：目標達成に障害となる外部の要因・特質

価値観を行動に
私たちは、**「親睦」**を通じて生涯にわたる友情をはぐくみ、国や文化を超えた理解を促します。
私たちは、**「高潔性」**をもって約束を守りぬき、倫理を守ります。
「多様性」を誇るロータリーはさまざまな考え方をつなぎ、多角的なアプローチで問題に取り組みます。
私たちは、**「奉仕」**通じて**「リーダーシップ」**と職業のスキルを生かし、地域社会の問題に取り組みます

クラブ会員構成の流れ
～1988　「善良なる成人男子で職業上良い評判を受けている経営者・専門職か会社の管理職」
1989　「善良な成人男子」が「善良な成人」となる。
2001　「経営者・専門職及び管理職の退職者」が加わる。
2007　「地域社会のリーダー」と「ロータリー財団の学友」が加わる。
2013　「配偶者」が加わる。
2016　「職業上及び又は地域社会でよい評判を受けており、地域社 会及び又は世界において奉仕する意欲のある人」となる。

ロータリーは
1.クラブの人員構成・運営・活動は多種多様であることを認めあう。
2.インテグリティ（誠実さ、真摯さ、高潔性）を身に着けた人達の集り。
リーダーの条件
①理想を掲げ、先導する人
②決断できる人クリエイト出来る人
③人格性を持った人責任は自分が被り、犠牲になる覚悟を持った人

戦略計画はロータリーの目的達成の重要な手段でもあります。
言うまでもなくロータリーの活動の原点はクラブの活動であり、クラブの素晴らしい実践活動を地域社会との関わり合いを深めながら中核的価値観のもと自主的に積極的な奉仕活動を推進していく事が大切と考えます。
奉仕の中に親睦が生まれ、親睦の中に奉仕の概念が生まれてきます。奉仕はより良い人間関係を創造し、奉仕の実践はクラブの中から沸いてくると思います。
ロータリーの活動が広く認知され、理解してもらうため積極的に戦略計画を実践していきましょう。

ロータリーも、100年以上が過ぎ、奉仕に対する環境も変わりつつあり、近年は柔軟性の導入により大きく変化してきています。
厚木ロータリークラブも創立60周年を目前に控え、ベテラン会員の減少で今や入会10年未満の会員が過半数を占めるようになり、平均年齢も下がって来ていて確実に世代交代が進んでいて、新しい時代へ入って行こうとしています。
企業にサイクル（創業、成長、安定、衰退、消滅）があるように、わがクラブも一つの転換期に入ってきたと言えるのではないでしょうか。
先輩諸兄が築いてきた、長い歴史と伝統の良いところを継承しつつ、ロータリーの基本をしっかりと基軸に据えて、60周年に向けて新しい時代に対応できる厚木ロータリークラブを全員で考えていく事が必要であろうと考えます。

＜ロータリーの基本＞
超我の奉仕
最もよく奉仕する者、最も多く報われる
四つのテスト
職業奉仕

＊今回の資料は地区の研修リーダーセミナーからです。HPからダウンロードできます。

出席報告　＜会員 42 名、出席対象 39 名＞

1 月 10 日例会　　確定出席率 85.00％	1 月 22 日例会　　出席 35 名　欠席 9 名　出席率 89.74％
	＜事前メイク＞ 会田義明君（1月16日／厚木中RC） 早嵜慶一郎君（1月16日／厚木中RC） ＜欠席＞ 髙橋伸一郎君・高橋孝道君・建部卓也君・丸田隆弘君